メッセージ　10

キリストの死に同形化され、格別な復活に到達する

聖書：ピリピ 3:10-11

Ⅰ．ピリピ第 3 章 10 節でパウロは、「彼の死に同形化されて」と語っています。この表現が示しているのは、パウロがキリストの死をパウロの生活の鋳型とすることを願っていたということです：

Ａ．キリストを知る知識の卓越性、すべての事を損失であると勘定すること、キリストを獲得すること、彼の中に見いだされること、彼を知ること、彼の復活の力を知ること、彼の苦難の交わりを知ることはすべて、結果として一つの事を生み出します。それは、キリストの死に同形化されることです――ピリピ 3:7-10。

Ｂ．キリストの死に同形化されることは、キリストを経験することの基礎です――1:20-21 前半．3:9-10。

Ｃ．キリストの死という鋳型は、彼の天然の、人の命を継続的に死に渡して、彼が神の命によって生きることを指しています――ヨハネ 6:57 前半：

１．主イエスは地上にいたとき、十字架につけられた生活をしました。十字架につけられた生活をすることによって、彼は神に対して生かされ、神を生きました。

２．彼は常に彼の人の命を死に渡して、彼の内側の神聖な命が流れ出ることができるようにしました――10:10 後半-11，17。

３．彼は生きていたとき、また死につつありました。すなわち、旧創造に死に、新創造にある生活をしつつありました。これがピリピ第 3 章 10 節にある「彼の死」の意義です。

Ｄ．キリストの死は鋳型であり、わたしたちはこの鋳型に同形化されます。それは練り粉が菓子の鋳型の中へと入れられて、それに同形化されるのとほぼ同じです：

１．神はわたしたちを、キリストの死という鋳型の中へと置きました。そして日ごとに、神はわたしたちを鋳型に入れて、この死に同形化しつつあります――ローマ 6:3-4。

２．わたしたちの生活はそのような鋳型に同形化されるべきです。すなわち、わたしたちの人の命に対して死んで、神聖な命を生きるべきです――ガラテヤ 2:20．Ⅱコリント 4:10-11。

３．わたしたちは自分の天然の命を死に渡すなら、別の命、すなわち神聖な命をわたしたちの内側に持つという感覚を持ちます。この命が解き放たれ、そしてわたしたちは経験の中で、キリストの死に同形化されます――ヨハネ 10:10 後半．Ⅰヨハネ 5:11-12。

４．キリストの死の鋳型の中で、天然の人は殺され、古い人は十字架につけられ、自己は無にされます――Ⅱコリント 4:16．ローマ 6:6．マタイ 16:24。

５．わたしたちが自分の環境に、わたしたちをこの鋳型の中へと押し込ませるなら、わたしたちの日ごとの生活はキリストの死の形へと鋳型に入れられます――ローマ 8:28-29。

６．わたしたちはキリストの復活の力によって、キリストの死という鋳型に同形化さ

れます――ピリピ 3:10．ヨハネ 11:25．エペソ 1:19-20．雅 2:8-13。

E．わたしたちはキリストの死に同形化されるとき、彼のすべてを達成する死を経験します：

1．わたしたちはキリストの死に同形化されることによって、キリストの死において彼を経験し、命を解き放ち、分け与え、増殖させます――ヨハネ 12:24-25．Ⅱコリント 4:12。

2．神の栄光を現す唯一の道は、キリストの死に同形化されることです。わたしたちはキリストの死に同形化されればされるほど、ますます御父の栄光を現します――ヨハネ 12:28．13:31。

3．わたしたちはキリストの死を経験し、彼の死に同形化されるとき、他の人をキリストに引き寄せる磁石となります――12:32。

4．わたしたちはキリストと共に死ねば死ぬほど、ますます自分の魂の命を救って永遠の命に至ります――25 節。

5．わたしたちはキリストの死に同形化されようとするなら、この世に打ち勝ち、サタンを打ち破ります――31 節．ヘブル 2:14。

Ⅱ．キリストの死に同形化された結果は、わたしたちが死人の中からの格別な復活に到達し、あるいは達することです――ピリピ 3:11：

A．格別な復活は卓越した復活、特殊な復活であり、勝利を得た聖徒たちへの賞となります――啓 20:4，6：

1．キリストの死の中にいるすべての信者は、主の再来の時、死人の中からの復活にあずかります――Ⅰテサロニケ 4:16．Ⅰコリント 15:52。

2．主の勝利者は、その復活の特殊な、卓越した分、すなわち王国の褒賞を受けるという復活を享受します。これが、使徒パウロが追い求めていたものです――ヘブル 11:35，26。

3．格別な復活は、わたしたちのクリスチャン生活の目標また目的であるべきです――ピリピ 3:11-15 前半。

B．格別な復活に到達することは、格別な復活に達することです。これは、わたしたちが賞を求めて、勝ち誇ってレースを走ることを必要とします。

C．格別な復活に到達することは、わたしたちの全存在が徐々に、また継続的に復活させられることを意味します――Ⅰテサロニケ 5:23：

1．神はまずわたしたちの死んだ霊を復活させました。彼は続けてわたしたちの魂とわたしたちの死ぬべき体を復活させて、わたしたちの全存在（霊、魂、体）が彼の命によって、彼の命をもって、わたしたちの古い存在から完全に復活させられるようにします――エペソ 2:5-6．ローマ 8:6，11。

2．わたしたちがキリストの死に同形化されるなら、わたしたちの存在のあらゆる部分は徐々に復活させられます。こういうわけで、クリスチャン生活は復活の過程です。

3．わたしたちは、十字架につけられた生活をしてキリストの死に同形化されることによってのみ、この目標に達することができます――ピリピ 3:10-11。

4．キリストの死において、わたしたちは旧創造から新創造への過程を経過します

――10-11 節．Ⅱコリント 5:17。

D．格別な復活は、旧創造から出て、新創造へと入る復活です――ガラテヤ 6:15．Ⅱコリント 5:17：

1．格別な復活の中にいることは、旧創造のあらゆるものから離れて、神へともたらされることを意味します。

2．格別な復活の中には、旧創造の要素はありません。むしろ、あらゆるものは神聖な要素に満ちています――啓 21:5 前半。

E．パウロにとって、生きることは格別な復活としてのキリストでした――ピリピ 1:21 前半．3:11：

1．格別な復活は、実はキリストの親愛な、尊い、卓越したパースンです。この方は十字架と復活を通して、旧創造から出て来て、神の中へと入りました――ヨハネ 14:3，20．ヘブル 6:19-20。

2．わたしたちが生きるべきキリストは、ご自身が格別な復活です――ピリピ 1:21 前半．3:11．ヨハネ 11:25。

F．ピリピ第 3 章 12 節でパウロはすでに、信者たちの共通の信仰によって、信者たちの共通の救いを得ていましたが、復活の特殊な分を得ていませんでした：

1．その分を得るために、彼は追い求め、走り、勝ち誇って行程を終えなければなりませんでした――Ⅱテモテ 4:7-8。

2．ピリピ第 3 章 12 節の「追い求め」のギリシャ語は、「迫害する」と同じ言葉です。この言葉はまた、「推し進める、追求する」を意味します：

a．パウロはそのようにしてレースを走り、賞を得て円熟に達しました。

b．彼は救われる前、キリストを迫害していました。彼は救われた後、キリストを追い求めて、キリストを迫害するまでになりましたが、それは積極的な方法においてです。

G．わたしたちはキリストの死に同形化されて、何としてでも死人の中からの格別な復活に到達する必要があります。これが、主が彼の回復の中で前進する唯一の道、主が彼の召会を建造する唯一の道、花嫁を用意する唯一の道、主の再臨をもたらす唯一の道です――10-11 節．マタイ 16:18．啓 19:7-9 前半．22:14，20。

©2026 Living Stream Ministry